

.....  
**館園名** : いでは文化記念館

### 1. 施設の概要

#### 開館年月日（西暦）

・ 1991 年 04 月 01 日

#### 所在地

・ 〒997 -0211 山形県東田川郡羽黒町大字手向字院主南 72

#### 公式サイト

・ <http://www.town.haguro.yamagata.jp/kankou/ideha.html>

#### 設立主体

・ 羽黒町

#### 運営主体

・ 羽黒町

#### 設立目的

・ 町民と他の地域からみえる人々などが共に出羽三山文化を生き生きと学ぶことにより、そこから生まれる交流を展開していくため。

#### 展示概要

・ 出羽三山の歴史と文化に関する資料を収蔵。目で見えながら学ぶ常設展示を行う。

#### 活動概要

・ 常設展示のほか、テーマに沿った特別展を開催。映像で山伏修行を紹介する「滝の劇場」や、「松例祭」などを放映する「映像シアター」。ギャラリーの一般開放。コンベンションホールの貸し出し。会議室、和室、図書閲覧室、ラウンジ「習」など。

・ 山伏修行体験塾、法螺貝試吹体験などの開催。

#### 延床面積

・ 2,652.88 m<sup>2</sup>

#### 全職員数（常勤職員）

・ 4 名（ 2004 年 12 月現在）

#### 年間運営費

・ 円（2003 年度）

#### 総資料点数

・ 647 点（ 2004 年 12 月現在）

#### 施設その他

・

## 2. ボランティア活動 名称：いでは観光ガイドの会

### 活動目的・経緯

- ・財団法人山形県長寿社会推進機構の定めた「山形シルバー観光ガイド」養成登録事業実施要綱により登録している。
- ・出羽三山の名所を観光客に案内し、歴史と文化を理解していただく。

### 活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 27 名（ 2004 年 12 月現在）
- ・ 男性： 17 名、女性： 10 名
- ・ 平均年齢 69 歳：男性 歳、女性 歳

### ボランティア担当職員（ 2004 年 12 月現在）

- ・ 部局名称： 羽黒町観光課いでは文化記念館係
- ・ 担当人数：常勤職員 1 名・その他（ 臨時職員 ） 1 名

### 活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・五重塔ガイド、五重塔・バス山頂ガイド、石段山頂ガイド…①
- ・館内ガイド
- ・
- ・

### 活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

- ・実施講座 2 回、研修会 1 回。

### 関連する出版物

・

### 関連するHP

- ・ <http://>

### 館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

・

活動個別シート① 活動名： 館内ガイド

◇活動開始年（西暦）

- ・ 1997 年

◇活動人数

- ・ 27 名（2004 年 12 月現在）

◇活動内容

- ・ 常設展の展示解説を行う。

◇活動日

- ・ ゴールデンウィーク、夏季（7月下旬～8月中旬の土日）は常駐。他は依頼された日。

◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・ 「山形シルバー観光ガイド」活動支援事業助成金交付金。

◇運営（シフト 等）

- ・ 6 班に編成し、事務局で振り分け（各班の世話係に連絡）（通訳班 1）

◇交流（情報、組織 等）

- ・

◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・ 町報等で募集。

◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・ 実践講座 2 回、研修会 1 回。

◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ ボランティア保険に加入している。

◇評価

- ・

◇課題と展望

- ・ メンバーが固定化し高齢化しているため、新しい展開を行うのが難しい。

◇その他

- ・

活動個別シート② 活動名： 五重塔ガイド、五重塔・バス山頂ガイド、石段山頂ガイド

◇活動開始年（西暦）

- ・ 1997 年

◇活動人数

- ・ 27 名（2004 年 12 月現在）

◇活動内容

- ・羽黒山周辺の史跡・建造物等のガイドを行う。

◇活動日

- ・依頼された日。

◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・「山形シルバー観光ガイド」活動支援事業助成金交付金。

◇運営（シフト 等）

- ・6 班に編成し、事務局で振り分け（各班の世話係に連絡）（通訳班 1）

◇交流（情報、組織 等）

- ・

◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・町報等で募集。

◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・実践講座 2 回、研修会 1 回。

◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ボランティア保険に加入している。

◇評価

- ・

◇課題と展望

- ・メンバーが固定化し高齢化しているため、石段山頂ガイドなど足が悪くて登れない方が多く、依頼があっても対応が苦しい状態になっているので、若い新会員を早急に募集したい。

◇その他

- ・

.....

**館園名** : 上山市立上山城

**1. 施設の概要**

**開館年月日（西暦）**

・1982年11月3日

**所在地**

・〒999-3154 山形県上山市元城内3番7号

**公式サイト**

・<http://www.ekaminoyama.jp/>（上山市ホームページ）

**設立主体**

・上山市

**運営主体**

・財団法人上山城管理公社

**設立目的**

・上山市の文化遺産の収集及び保存をするとともに、これを展示し、文化の向上に寄与することを目的として設置。

**展示概要**

・外観が城郭建築で、内部は地域社会のあゆみを学習できる郷土歴史資料館である。展示には音響や映像など多彩な手法を取り入れ、上山の歴史や風土を紹介している。主な収蔵資料は考古資料や、上山藩関係資料、温泉関係資料、民俗資料など。

**活動概要**

・上山に関わる企画展、特別展を年間3～5回開催。

そのほか、茶会、甲冑着用体験、講演会、元旦登城などを開催。

**延床面積**

・2,480.08 m<sup>2</sup>

**全職員数（常勤職員）**

・11名（2005年1月現在）

**年間運営費**

・約55,700,000円（2003年度）

**総資料点数**

・約3,000点（2005年1月現在）

**施設その他**

・

## 2. ボランティア活動 名称: 上山市観光ボランティアガイド協会 (以下V. Gに略)

### 活動目的・経緯

・「人情あふれる観光都市上山」のまちづくりに資するとともに、快適な旅作りを応援する。

経緯：上山市の観光振興の一端として、市の指導により、設立（1988年）、発足（1999年）と同時に会則等作成、軌道に乗った時点で、市、行政から切り離し、協会独自の運営を行い現在に至る。

### 活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 24名（2005年1月現在）
- ・ 男性：11名、女性：13名
- ・ 平均年齢64歳：男性69歳、女性61歳

### ボランティア担当職員（2005年1月現在）

- ・ 部局名称：
- ・ 担当人数：常勤職員 名・その他（ ） 名

上山市観光協会に事務所をおいていますがV. Gの常勤職員はいません。観光協会職員に、外部との事務連絡、会員への連絡などを委託しております。

### 活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・ 上山城内の案内。
- ・ 市内史跡の案内。
- ・
- ・

### 活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

- ・ やまがた地域観光V. G連絡協会に所属、現在役員一名を送り、事業運営に参画。
- ・ かみのやま温泉駅、観光案内所を課委員で運営している。
- ・ 郷土史研究会への参画。

### 関連する出版物

- ・ 会員の意思疎通を図るために、必要に応じ「事務局だよ」、月一回の「館ボラ日記」を配布。

### 関連するHP

- ・ <http://www.prêt.yamagata.ip/sr/kankobo/srkanbo.html>-10k

### 館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

- ・ まちづくり塾への参加（V. Gより2名）、連携を行っている。

## 活動個別シート 活動名：上山市観光V. G協会 事業

### ◇活動開始年（西暦）

- ・1999年

### ◇活動人数

- ・24名（2005年1月現在）

### ◇活動内容

- 1 上山城を中心に城、周辺の史跡などの観光ガイド。
- 2 会員の研修、視察、講演会参加。
- 3 会員相互の親睦と友好。

### ◇活動日

- ・通年・午前9時～午後4時（ただし、12月28日～1月5日を除く）。

尚、団体などは、3日前までの予約必要。

### ◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

1. 予算…280,000円。
2. 備品…ユニホーム、夏用帽子、ハンドマイク、腕章、ネームプレート。
3. V. G室…上山城待機所に机、決まった室はありません。

### ◇運営（シフト 等）

・

### ◇交流（情報、組織 等）

- 1.やまがた地域観光V. G協議会との情報交換、合同公園会の開催、研修会
- 2.近隣協会との情報交換。
- 3.会員館の親睦（花見、いも煮会、忘年会、新年会、等）
- 4.月、一回の定例会（3～4時間以内）
- 5.会報の発行。

### ◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

1. 広報…市の広報を通して公募、及び地方新聞に掲載。
2. 選考…面接、意欲あり、週1回以上案内に出られる方、健康な方。
3. 時期…4月。
4. 人数…選考に合格した方。
5. 任期…退会届まで。
6. 資格…意欲、週1回以上案内できる人。
7. 定年制…ありません。退会届まで。

### ◇研修（種類、内容、講師 等）

1. 種類…会員研修、新人研修。
2. 内容…郷土史の抗議、他協会の現地視察研修、講演会出席。
3. 講師…（文化財保護審議委員、文化財専門委員、強度試験旧や庫院）による、郷土史の講義を3日間、現地研修を1日、その後現地で先輩を手本に、自分なりの言葉で、研鑽、2ヵ月後に案内として立ちます。

### ◇待遇（交通費、食費、保険 等）

1. 交通費、食費はありません。
2. 保険は加入しています。
3. 特典は研修会、講演会、懇親会への補助あり。

#### ◇評価

・発足して 6 年目、会員の結束、ガイドに対する、意欲、自己研鑽の姿を見るにつけ成長が伺えます。お客さんの評価は、案内後の感謝のお言葉でもわかります、お手紙等頂いた時の喜びは、案内している会員の励みにもなっております。

郷土資料館「上山城」の入館者数は、ここ 2 年間で大きく伸びています。県内外的に、苦戦する施設の中で前年比を割っていない唯一の施設と言えます。

これからも、お城を起点に、心に残る案内をしていきたいと、一同、日夜研鑽の日々です。

#### ◇課題と展望

##### (課題)

1. 交通費・食費の点 (ボランティアであるから支給はしなくともよい、交通費ぐらいは? 論議になっているところ、検討課題です)
2. 募集しても、この 2~3 年 4~5 名の応募です。定着率も 5 割の現状、高齢者もいる中で、会員増は毎年の課題、です。(最高齢者 81 歳、最年少者 43 歳)

##### (展望)

1. 城内に常駐できる人員の確保。
2. 海外からの旅行客が、増えつつあります。語学に堪能な方の配置も視野に入れて公募も考えたい。(現在中国語が出来る方が一名)

#### ◇その他



.....

**館園名** : 財団法人致道博物館

**1. 施設の概要**

**開館年月日（西暦）**

- ・ 1950年06月15日

**所在地**

- ・ 〒997-0036 山形県鶴岡市家中新町10-18

**公式サイト**

- ・ <http://www7.ocn.ne.jp/~chido/>

**設立主体**

- ・

**運営主体**

- ・ 財団法人致道博物館

**設立目的**

- ・ 旧庄内藩主酒井氏が地方文化の向上発展に資することを目的として、土地建物及び伝来の文化財を寄付し、財団法人を設立した。

**展示概要**

- ・ 庄内の考古、歴史、民族資料の展示。

**活動概要**

- ・ 年約20回の企画展、グループ展(美術展覧会場)。
- ・ 普及教育事業。講演会、土曜講座など。

**延床面積**

- ・ m<sup>2</sup>

**全職員数（常勤職員）**

- ・ 11名（2005年1月現在）

**年間運営費**

- ・ 円（2003年度）

**総資料点数**

- ・ 点（ 年 月現在）

**施設その他**

- ・

## 2. ボランティア活動 名称：致道博物館ボランティア解説員

### 活動目的・経緯

- ・ 地域に密着した地方博物館として見学者の博物館施設のよりよい利用をはかり、また博物館資料のより深い理解と文化財に対する関心を高めるため。

### 活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 18名（2004年11月現在）
- ・ 男性：2名、女性：16名
- ・ 平均年齢65歳：男性67歳、女性64歳

### ボランティア担当職員（ 年 月現在）

- ・ 部局名称：
- ・ 担当人数：常勤職員 名・その他（ ） 名

### 活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・ 館内の建物、展示物の説明。
- ・ 説明の方法は各自に任せる。

### 活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

・

### 関連する出版物

・

### 関連するHP

- ・ <http://>

### 館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

・

活動個別シート 活動名：①館内の建物、展示物の説明

◇活動開始年（西暦）

- ・ 1983 年

◇活動人数

- ・ 18 名（2004 年 11 月現在）

◇活動内容

- ・ 館内の建物、展示物の説明。

◇活動日

- ・ 5 月～10 月。

◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・

◇運営（シフト 等）

- ・ 1 日、午前・午後各 2 名で解説(曜日によってはいない日もある)。

◇交流（情報、組織 等）

- ・

◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・

◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・ 年 2 回ぐらい館内の展示物の勉強会。周辺の文化財史跡巡り。

◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ 交通費を支給。

◇評価

- ・

◇課題と展望

- ・

◇その他

- ・

.....

**館園名** : 鶴岡市立加茂水族館

**1. 施設の概要**

**開館年月日（西暦）**

・ 1963年04月18日

**所在地**

・ 〒997-1206 山形県鶴岡市今泉字大久保 656 番地

**公式サイト**

・ <http://www.webs.to/kamo-a/>

**設立主体**

・ 鶴岡市

**運営主体**

・ 鶴岡市開発公社

**設立目的**

・

**展示概要**

- ・ 近海の海水魚、地元の淡水魚、地元の無脊椎動物、主に深海のイソギンチャク、クラゲ等。
- ・ 「クラゲの常設展示」: 18種常設で展示。種の多さで日本一を誇り、来春3月より常設20種以上となり、世界一となる予定。
- ・ アシカショー、ラッコショー等1日16回のショー。

**活動概要**

・

**延床面積**

・ 1,500 m<sup>2</sup>

**全職員数（常勤職員）**

・ 9名（2004年12月現在）

**年間運営費**

・ 1,200,000,000円（2003年度）

**総資料点数**

・ 3,000点（2004年12月現在）

**施設その他**

・

## 2. ボランティア活動 名称：いわ百合（※編集者注：HPでは「岩ゆり」と記載）

### 活動目的・経緯

- ・ より来客を歓迎するため。

### 活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 18 名（            年            月現在）
- ・ 男性： 16 名、女性： 2 名
- ・ 平均年齢 61 歳：男性            歳、女性            歳

### ボランティア担当職員（            年            月現在）

- ・ 部局名称：事務
- ・ 担当人数：常勤職員            1 名・その他（            ）            名

### 活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・ 館内の解説。
- ・ 飼育業務の手伝い。
- ・ 展示生物の採集。

### 活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

- ・

### 関連する出版物

- ・ 不定期に会員が作っている。

### 関連するHP

- ・ <http://webs.to/kamo-a/>

### 館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

- ・

## 活動個別シート 活動名：①館内の案内解説

### ◇活動開始年（西暦）

- ・ 2000 年

### ◇活動人数

- ・ 18 名（2004 年 12 月現在）

### ◇活動内容

- ・ その会員で得意とする分野があり、特にここではクラゲの案内をする場合が多い。クラゲの繁殖場の案内を普通に行っている。

### ◇活動日

- ・ 1 年中。

### ◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・ 館より実費のみ。年間 25 万円くらい。
- ・ ボランティア室は無し。

### ◇運営（シフト 等）

- ・

### ◇交流（情報、組織 等）

- ・ なし

### ◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・

### ◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・ 他の水族館へ研修、不定期に講師による勉強会を開いている。

### ◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ 交通費 1 日 500 円、食費 500 円、半日の場合は食費は出ない。
- ・ 保険あり。

### ◇評価

- ・ 入館者には大好評。

### ◇課題と展望

- ・ 定年退職者なので、こちら側の希望より自分の都合を優先させ、穴の開く日が多い。

### ◇その他

- ・

活動個別シート 活動名：②採集

◇活動開始年（西暦）

- ・ 2002 年

◇活動人数

- ・ 3 名（2004 年 12 月現在）

◇活動内容

- ・ 底引き網漁ではいる、深海の無脊椎動物の採集が主。

◇活動日

- ・ 不定期。

◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・ 品目ごとに買い取り金額を決めている。

◇運営（シフト 等）

- ・

◇交流（情報、組織 等）

- ・

◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・ 市の広報、新聞など。

◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・ なし

◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・

◇評価

- ・ 採集ボランティアは漁師なので、大変有難い。普段なら捨てる生き物を活かして来てくれる。

◇課題と展望

- ・ 若手の理解者がもう少しほしい。

◇その他

- ・

.....  
**館園名** : 天童市美術館

### **1. 施設の概要**

#### **開館年月日（西暦）**

- ・ 1990年10月04日

#### **所在地**

- ・ 〒994-0013 山形県天童市老野森1丁目2番2号

#### **公式サイト**

- ・ <http://www3.ic-net.or.jp/~ten-bi/>

#### **設立主体**

- ・ 天童市

#### **運営主体**

- ・ 財団法人 天童市文化・スポーツ振興事業団

#### **設立目的**

- ・ 市内文化・スポーツ施設の積極的な活用を促すため。

#### **展示概要**

- ・ 収蔵品約600点（寄託作品を含む）の保存と公開。
- ・ 館外コレクションの借用による企画展（年4回）。
- ・ ワークショップの開催（年4回）。

#### **活動概要**

- ・ 展覧会の開催、ワークショップの開催、コンサートの開催。
- ・ 博物館実習の実施、作品解説、講演会の開催。
- ・ 研究者に対する情報の公開、調査・研究。

#### **延床面積**

- ・ 1,939.74㎡

#### **全職員数（常勤職員）**

- ・ 1名（2004年4月現在）非単勤5名

#### **年間運営費**

- ・ 79,988,000円（2003年度）

#### **総資料点数**

- ・ 601点（2004年12月現在）

#### **施設その他**

- ・



## 2. ボランティア活動 名称：美術館ボランティア

### 活動目的・経緯

- ・ 収蔵品の作品解説を行うために募集。しかし、解説文を作るにあたり、まとまらずほとんど活動実績はない。現在5名のボランティアが残っており、月に1回は例会として顔をあわせ、展示作品の解説を学芸員が行い、また、最近の美術情報を交換しあっている。ワークショップやコンサートの時の会場設営や運営のお手伝いをしてもらっている。

### 活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 5名（2004年12月現在）
- ・ 男性：2名、女性：3名
- ・ 平均年齢 45歳：男性 42歳、女性 50歳

### ボランティア担当職員（2004年12月現在）

- ・ 部局名称：企画係
- ・ 担当人数：常勤職員 1名・その他（非常勤職員）1名

### 活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・ 月1回の例会。
- ・ ①コンサートの手伝い、②ワークショップの手伝い。

### 活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

・

### 関連する出版物

・

### 関連するHP

- ・ <http://>

### 館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

・

活動個別シート 活動名：①例会、コンサートの手伝い、ワークショップの手伝い

◇活動開始年（西暦）

- ・ 2000年

◇活動人数

- ・ 5名（2004年12月現在）

◇活動内容

- ・ 例会、①コンサートの手伝い、②ワークショップの手伝い。

◇活動日

- ・ 前月の例会時に決定。

◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・ なし。

◇運営（シフト 等）

- ・ 美術館職員が行っている。

◇交流（情報、組織 等）

- ・ なし。

◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・ 現在は行っていない。

◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・ 特になし。

◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ 無給、無補償。

◇評価

- ・ おおむね良。

◇課題と展望

- ・ どう活動していくかまだ決まっていない。

◇その他

- ・

.....

**館園名** : 西川町立大井沢自然博物館

### 1. 施設の概要

#### 開館年月日（西暦）

- ・ 1954 年 06 月 09 日 件より博物館に指定。

#### 所在地

- ・ 〒 990 - 0721 山形県西村山郡西川町大井沢 4110

#### 公式サイト

- ・ <http://www.town.nishikawa.yamagata.jp/oohaku/>

#### 設立主体

- ・ 西川町

#### 運営主体

- ・ 西川町総合開発株式会社

#### 設立目的

- ・ 朝日連峰の自然を紹介する目的で設立された。

#### 展示概要

- ・ 月山・朝日連峰及び大井沢に生息する動物・植物を地域ぐるみで収集し、はく製や標本にしたものをリアルに展示。屋外では朝日連峰の高山植物を植栽した植物園を楽しむことができる。

#### 活動概要

- ・ テーマに沿った特別展の開催。さまざまな体験学習の実施。
- ・ 「森と水と匠の連携検討会」を設置。寒河江ダム流域内にある学習機関である大井沢自然博物館、山形県立自然博物館（ネイチャーセンター）、NPO 法人エコプロ、そして最上川統合管理事務所が、相互の情報交換・連絡調整を行う。
- ・ 小学校の総合学習との協力。

#### 延床面積

- ・ 344 m<sup>2</sup>

#### 全職員数（常勤職員）

- ・ 3 名（ 2004 年 12 月現在）

#### 年間運営費

- ・ 円（2003 年度）

#### 総資料点数

- ・ 約 2,300 点（ 2004 年 12 月現在）

#### 施設その他

- ・ 自然と匠の伝承館を併設。

## 2. ボランティア活動 名称：博物館運営協力委員会

### 活動目的・経緯

- ・当博物館の地元からの運営協力。

### 活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 26 名（ 2004 年 12 月現在）
- ・ 男性： 26 名、女性： 名
- ・ 平均年齢 60 歳：男性 60 歳、女性 歳

### ボランティア担当職員（ 年 月現在）

- ・ 部局名称：
- ・ 担当人数：常勤職員 名・その他（ ） 名

### 活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・ 展示解説。
- ・ 行事協力。
- ・ 資料提供。
- ・

### 活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

- ・ 年一回の総会。

### 関連する出版物

- ・

### 関連するHP

- ・ <http://>

### 館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

- ・ 平成 13 年に発足した寒河江川上流域交流としての、「森と水と匠の連携検討会」において、環境・自然関連施設が集まり、さまざまな自然体験・環境活動を行っている。

活動個別シート① 活動名：観察会の企画・運営。

◇活動開始年（西暦）

- ・2003 年

◇活動人数

- ・ 6 名（ 2004 年 12 月現在）学芸員含む

◇活動内容

- ・会員制の昆虫観察会の企画と実施。

◇活動日

- ・一年に五から六回。

◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・

◇運営（シフト 等）

- ・企画会議はなるべく全員がそろう日に設定している。

◇交流（情報、組織 等）

- ・会員およびスタッフには、会報誌を活動終了ごとに送付している。
- ・打ち合わせはメールが主体。

◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・地元およびネイチャーセンターから選考。

◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・年一回、勉強会を実施。

◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・交通費程度を支給。

◇評価

- ・

◇課題と展望

- ・スタッフのスキルアップの必要性。

◇その他

- ・

.....

**館園名** : まほろば・童話の里 浜田広介記念館

### 1. 施設の概要

#### 開館年月日（西暦）

・ 1989 年 05 月 25 日

#### 所在地

・ 〒992 -0334 山形県東置賜郡高島町大字一本柳 2110 番

#### 公式サイト

・ <http://>

#### 設立主体

・ 高島町

#### 運営主体

・ 財団法人 浜田広介記念館

#### 設立目的

・ 浜田広介の偉業の顕彰と児童文学、さらには児童文化の発展、向上に寄与することを目的とする。

#### 展示概要

・ 浜田広介の童話をさまざまな機械を使って紹介。また、遺品や原稿の展示と、広介以外の児童図書の閲覧コーナーなどがある。

#### 活動概要

- ・ 「ひろすけ童話」の心を永く後世に伝えるため、「ひろすけ童話賞」を設置。
- ・ 企画展のほか、人形劇フェスティバル、春の童話まつり、童話創作講座などを開催。
- ・ 喫茶コーナー、ホール、研修室、生家など。

#### 延床面積

・ 18,569 m<sup>2</sup>

#### 全職員数（常勤職員）

・ 5 名（ 2005 年 1 月現在）

#### 年間運営費

・ 41,000,000 円（2003年度）

#### 総資料点数

・ 約 43,000 点（ 2003 年 12 現在）

#### 施設その他

## 2. ボランティア活動 名称：ひろすけ会、友の会、教職員ボランティア

### 活動目的・経緯

・ 広介先生を顕彰するため、広介記念館事業の支援、協力や、教育、児童文化の振興に関する事業を展開している。

### 活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 約 350 名（ 2004 年 12 月現在）
- ・ 男性：約 200 名、女性：約 150 名
- ・ 平均年齢 歳：男性 歳、女性 歳

### ボランティア担当職員（ 2005 年 1 月現在）

- ・ 部局名称：
- ・ 担当人数：常勤職員 2 名・その他（ 準職員 ） 1 名

### 活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・
- ・
- ・
- ・

### 活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

- ・

### 関連する出版物

- ・

### 関連するHP

- ・ <http://>

### 館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

- ・ 「ひろすけ会」、「友の会」、「教職員」ボランティアによる各種ボランティアから成る。

活動個別シート 活動名：

◇活動開始年（西暦）

・ 年

◇活動人数

・ 名（ 年 月現在）

◇活動内容

・

◇活動日

・

◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

・

◇運営（シフト 等）

・

◇交流（情報、組織 等）

・

◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

・

◇研修（種類、内容、講師 等）

・

◇待遇（交通費、食費、保険 等）

・

◇評価

・

◇課題と展望

・

◇その他

・



.....

**館園名** : 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館

**1. 施設の概要**

**開館年月日 (西暦)**

- ・ 1993年04月23日

**所在地**

- ・ 〒992-0302 山形県東置賜郡高島町大字安久津 2117

**公式サイト**

- ・ <http://>

**設立主体**

- ・ 山形県

**運営主体**

- ・ 山形県 (高島町へ委託)

**設立目的**

- ・ 山形県にとっての歴史上重要な古代の遺跡に関する資料の収集、保管及び展示を行うとともに風土記の丘の中心として設置するものである。

**展示概要**

- ・ 山形県置賜地方の考古学資料 (高島町の洞くつ遺跡郡・押出遺跡資料) を中心に紹介。

**活動概要**

- ・ 主として山形県内の考古 (縄文～中・近世) の企画展示を年一回行っている。

**延床面積**

- ・ 1,358,24 m<sup>2</sup>

**全職員数 (常勤職員)**

- ・ 4名 ( 年 月現在)

**年間運営費**

- ・ 25,000,000 円 (2003 年度)

**総資料点数**

- ・ 1万点 ( 年 月現在)

**施設その他**

- ・

## 2. ボランティア活動 名称：うきたむ考古の会

### 活動目的・経緯

- ・ 1995年に、やさしくわかる考古学の普及と創造を目指し、考古学を学ぶ生涯学習の場として相互の交流を深めることを目的に結成された。ボランティアを主たる目的としていないが、体験学習や見学会等の開催において活動している。

### 活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 83名（2005年01月現在）
- ・ 男性： 名、女性： 名
- ・ 平均年齢 歳：男性 歳、女性 歳

### ボランティア担当職員（2005年01月現在） 特に定めていない。

- ・ 部局名称：
- ・ 担当人数：常勤職員 名・その他（ ） 名

### 活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・ 体験学習や見学会の運営。
- ・
- ・
- ・

### 活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

- ・ 具体的な活動については館職員と役員が協議する。
- ・ 年一回総会。

### 関連する出版物

- ・ 会報「うきたむ」

### 関連するHP

- ・ <http://>

### 館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

- ・

活動個別シート 活動名：①体験学習や見学会の運営

◇活動開始年（西暦）

- ・ 1995 年

◇活動人数

- ・ 83 名（            年            月現在）

◇活動内容

- ・ 体験学習や見学会の運営。

◇活動日

- ・ 定めていない。

◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・ ない。

◇運営（シフト 等）

- ・ 役員を中心に。

◇交流（情報、組織 等）

- ・ 2ヶ月に1度程度、事務局（館）より。

◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・ 随時。

◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・ ない。

◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ 交通費。

◇評価

- ・ ない。

◇課題と展望

- ・

◇その他

- ・ 会そのものはボランティアを主たる目的とはしておらず、同好の仲間としてより多くの市民と接する試みの一環としてボランティアを行っている。

.....

**館園名** : 山形市野草園

**1. 施設の概要**

**開館年月日（西暦）**

・ 1993年 04月 18日

**所在地**

・ 〒990-2406 山形県山形市大字神尾字清水澤 832-3

**公式サイト**

・ <http://www.yasouen.jp>

**設立主体**

・ 山形市

**運営主体**

・ 財団法人 山形市開発公社

**設立目的**

・ 自然との触れ合いをとおして「自然との共生」を図る。

**展示概要**

・ 地域に自生する植物を中心に、約 850 種の山野草を野外にて可能なかぎり、自然な形で展示を行っている。

**活動概要**

- ・ 山野草の展示と解説。
- ・ 設立目的に沿った講座、講習会、室内展示などの実施。
- ・ 学校・公民館などが主催する事業への協力。

**延床面積**

・ 265,000 m<sup>2</sup>

**全職員数（常勤職員）**

・ 4名（2005年1月現在）

**年間運営費**

・ 84,000 千円（2003年度）

**総資料点数**

・ 約 850 点（2005年1月現在）

**施設その他**

・ 指定管理者制度導入を前に運営計画の見直しを行っている。

## 2. ボランティア活動 名称：山形市野草園ボランティア

### 活動目的・経緯

・野草園職員OB、講座参加者を中心に、入園者への案内・植物の解説等の活動を行ってきた。  
現在、園主催の事業への協力も行っている。

### 活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 11名（2004年5月現在）
- ・ 男性：7名、女性：4名
- ・ 平均年齢64歳：男性65歳、女性61歳

### ボランティア担当職員（2005年1月現在）

- ・ 部局名称：学芸担当
- ・ 担当人数：常勤職員1名・その他（ ） 名

### 活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・ 園内の案内、植物の解説。
- ・ 園主催事業への協力。
- ・
- ・

### 活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

・

### 関連する出版物

・

### 関連するHP

- ・ <http://>

### 館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

・

## 活動個別シート 活動名：自然観察会

### ◇活動開始年（西暦）

- ・ 2001 年

### ◇活動人数

- ・ 11 名（2005 年 5 月現在）

### ◇活動内容

- ・ 第 2・4 日曜日の午前、午後約 2 時間、園内の案内・植物の解説を行っている。

### ◇活動日

- ・ 第 2・4 日曜日及び春の連休期間中。

### ◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・ 交通費・昼食代補助として 80,000 万円を予算に計上している。

### ◇運営（シフト 等）

- ・ 担当日を決めて 1 日 2 名で行っている。

### ◇交流（情報、組織 等）

- ・

### ◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・ 発足時のみ募集を行ったが、以後はおこなっていない。

### ◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・ 研修会を年 1 回以上、施設・植物・植栽について内部講師で実施。

### ◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ 交通費、食費の補助として一定額を支給している。

### ◇評価

- ・

### ◇課題と展望

- ・

### ◇その他

- ・